

# Great Experience

久慈市の体験教育旅行

## こころの体験 海バージョン



### 安全・衛生対策

児童・生徒の皆さんと引率される方々の安全を考慮し、次のような対策を講じています。

#### (1) 事故の予防

■窓口担当は次の点に注意しています。

- ・各校との十分な情報交換
- ・児童の配慮事項の収集と情報提供(収集した個人情報に厳重に管理します。)
- ・天候の悪化や自然災害の発生の際の基準マニュアル設定

■受入を行う農林漁家や他の施設には、次の点に注意・説明してあります。

- ・安全マニュアルの配布・説明
- ・受入直前の説明会と受入後の反省会
- ・保健所による衛生管理講習

■フィールドでは次の点に注意します。

- ・関係者の応急処置研修
- ・実施直前の現地・機材の安全確認
- ・現地判断がつかない場合の本部確認
- ・トラック移動の際の荷台乗車禁止と整備・損害保険の加入

#### (2) 事故の発生時の初期対応

- ・緊急時の連絡は協会の窓口組織が担当
- ・地域内の病院、消防署、警察署等と緊急連絡体制整備
- ・受入関係者へ連絡体制図と連絡簿を配布し緊急連絡先を周知
- ・緊急連絡の際は、窓口組織が状況を統括し学校等へ報告

#### (3) 事故の補償に関する項目

- ・民泊の農林漁家ほか全施設の損害賠償責任保険への加入

### 緊急連絡体制

#### 関係機関連絡先

市外局番 0194

■県立久慈病院	久慈市旭町10-1	☎53-6131
■久慈市役所待浜支所	久慈市待浜町向町8-3-2	☎58-2111
■久慈警察署	久慈市川崎町2-1	☎53-0110
■久慈警察署待浜駐在所	久慈市待浜町向町9-6-3	☎58-2122
■久慈消防署	久慈市長内町29-21-1	☎53-0119
■久慈保健所	久慈市八日町1-1	☎53-4987

#### ① 事故現場・カウンセラー

- 応急処置
- 連絡(いつ・どこで・だれが・何を・なぜ・どうしたか)
- 現場記録・写真・状況説明

#### ② 野外活動本部(きのこ屋) ☎58-2311

- 交流促進課 ☎52-2168
- ふるさと体験学習協会 ☎75-3005

#### ③ 旅行会社(添乗員)

#### ④ 学校(先生)

- 病院連絡
- 搬送(付き添い・記録)
- 事故者の家族へ連絡
- 事故報告書の作成と保険の請求と支払い(マネージメント)

#### 救急法について

まずは、傷病者を救助・状況報告を統括指導者にする。  
骨折・捻挫・打撲・裂傷・へび・ハチ・ムカデ・ウルシ・その他  
熱射病・日射病・低体温症・脱水症・熱・頭痛・吐き気・腹痛・下痢・その他  
ケガの場合は速やかに処置、自己判断せず安全確保をした状態で報告、指示を受ける。  
カウンセラーが2人ないし3人いる場合は、役割分担(処置係、連絡係、搬送係)をする。

## 岩手県・久慈市

### 久慈市産業振興部交流促進課

〒028-8030 岩手県久慈市川崎町1-1  
TEL:0194-52-2168(直通) FAX:0194-52-3653  
<http://www.city.kuji.iwate.jp/>

### ふるさと体験学習協会

〒028-8030 岩手県久慈市川崎町1-1 交流促進課内  
TEL:0194-75-3005(直通) FAX:0194-75-3007  
<http://www.kuji-taikin.jp/>



白樺ゆれる 琥珀の大地 海女の国

岩手県・久慈市

# ここでしか出会えない感動がいっぱい！ テーマは「こころの交流」です。

寒流と暖流が交錯する久慈近海一帯は古くから好漁場として知られ、水産資源に恵まれていることから、定置網や漁船での捕獲、アワビ、ウニ、ホヤなどの磯漁が盛んに行われています。



サツパ船クルーズ



漁村民泊体験



漁師体験



サツパ船クルーズ



魚つかみどり体験



魚さばき体験



エコトレッキング



郷土料理づくり体験



漁師との交流会



## 漁村民泊体験

数人で民家に泊って漁村暮らしを体験。

■期間:通年 ■人数:80名 ■時間:1泊2日 ■場所:待浜町内

数人のグループで農林漁家に泊まり、漁村生活を体験。恵まれた自然環境や伝統文化など魅力ある地域資源を生かした様々な体験を通し、ここらところの交流を深めることができます。



## サップ船クルーズ

サップ船(小型漁船)で待石周辺を遊覧

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:横沼漁港周辺 ■備考:浸食棚の造形美を海上から見学します。



## 漁師体験

サップ船(小型漁船)に乗船し「カゴ漁」または「刺網漁」を体験。

■期間:4月上旬~11月下旬 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:横沼漁港周辺 ■備考:船長は「地元漁師」です。捕獲した魚貝類は、実際に捌くこともできます。



## ウニの殻むき体験

ウニの殻を割り、身を採り、洗う体験。体験後は試食します!

■期間:5月上旬~8月中旬 ■人数:40名 ■場所:各漁港周辺 ■時間:2時間 ■備考:久慈市の磯漁業の主力はウニとアワビです。



## 魚つかみどり体験

自然の岩場を利用した海水プールで、北三陸で捕れた魚貝類のつかみどりを体験。

■期間:4月上旬~10月下旬(7月/8月を除く) ■人数:80名 ■時間:2時間 ■場所:川津内漁港周辺 ■備考:スケールの大きさにびっくり!ロケーションも最高です。つかみ取りした魚貝類は、民泊先で料理することもできます。



## 漁師との交流会

漁師との交流により漁村暮らしを体感する。

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:各漁港周辺 ■備考:漁具の整備作業を体験しながら、漁のしかたや漁村の暮らしを学習します。



## 農林業体験

「ほうれん草」「シイタケ」などの農林業に関する体験。

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:久慈市内 ■備考:農山村地区はヤマセによる冷涼な気候を利用して栽培する雨よけほうれん草が高い評価を得ています。



## 久慈琥珀採掘体験

野外で白亜紀の地層から琥珀を採掘する体験。

■期間:4月中旬~11月上旬 ■人数:80名 ■時間:2時間 ■場所:久慈琥珀博物館周辺 ■備考:国内最大の琥珀の産地として知られる久慈。琥珀は、太古の樹木が分泌した樹脂が地中に埋もれて石化した「樹脂の化石」。

## 魚さばき体験

三陸産の魚貝類をさばく体験。

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:北待浜野営場 ■備考:インストラクターは地元の「漁師」「おとうさん」「おかあさん」方です。

## 塩づくり体験

海水を煮詰め、昔ながらの美味しい塩をつくる体験。

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:待浜町内 ■備考:塩づくり文化(塩の道)のお話を聞くことができます。

## 燻製づくり体験

三陸産の魚貝類を燻製にする体験。

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:待浜町内 ■備考:手軽な方法で手づくりの燻製づくりを体験します。

## 北限の海女との交流会

素潜りの実演を見学、交流をおして海女の歴史を学ぶ。

■期間:7月上旬~9月下旬 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:小袖海女センター ■備考:小袖地区には、磯のウニやアワビを養殖して採る海女の漁法が残っています。

## エコトレッキング

陸中海岸国立公園の最北端にあたる海岸で、断崖と海食海岸の入りまじった、すばらしい景観をトレッキングで楽しむ。

■期間:4月中旬~11月上旬 ■人数:80名 ■時間:2時間 ■場所:待浜遊歩道 ■備考:長い年月をかけて造り出された岩場の浸食棚の造形美を堪能することができます。

## 郷土料理づくり体験

久慈地方の郷土料理をつくる体験。

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:待浜町内 ■備考:料理メニューは「あんずきばと」「鮭のちゃん焼き」などです。

## ツリーイング

ロープを使った木登りを体験。

■期間:4月中旬~11月上旬 ■人数:20名 ■時間:2時間 ■場所:きなる森 ■備考:ツリーイングは森と親むための、一つの手段です。木と人との関わり、自然とのつながりを感じることができます。

## スターウォッチング

三陸海岸から星空を観察。

■期間:通年 ■人数:80名 ■時間:1時間 ■場所:北待浜野営場 ■備考:波の音を聞きながら、じっくり星空観察が楽しめます。

## キャンプファイヤー

海が見えるキャンプ場でのキャンプファイヤー。

■期間:6月上旬~10月下旬 ■人数:80名 ■時間:1時間 ■場所:北待浜野営場 ■備考:宿泊施設(きのこ屋)より徒歩で移動が可能です。

## 久慈方言講座

久慈地方の方言を「昔話」等とおして学ぶ。

■期間:通年 ■人数:80名 ■時間:1時間 ■場所:きのこ屋 ■備考:久慈地方に受け継がれる地元の「昔話」等を久慈の方言で披露します。

## 久慈琥珀博物館見学

国内唯一の琥珀博物館を見学。

■期間:通年 ■人数:80名 ■時間:2時間 ■場所:久慈琥珀博物館 ■備考:太古の失われた世界を包み込んだ「タイムカプセル」ともいえる貴重な琥珀の全てを一堂にご覧いただけます。

## 琥珀勾玉づくり体験

縄文時代の琥珀勾玉づくりを見習って、手作業で琥珀を削り、勾玉をつくる体験。

■期間:通年 ■人数:40名 ■時間:2時間 ■場所:久慈琥珀博物館 ■備考:体験後、作品は持ち帰ることができます。

## 鉄道教室

臨時列車を運行し、車内では車掌放送体験。車両基地、めったに入れない指令室も見学。

■期間:通年 ■人数:80名 ■時間:2時間 ■場所:三陸鉄道北リアス線運行部 ■備考:三陸鉄道は1984年4月1日に特定地方交通線の第三セクター化第一号として開業しました。

## ヘッドマークづくり

ヘッドマークにイラストやメッセージ等を書き込み作成。鉄道教室での臨時列車に取り付けて運行。

■期間:通年 ■人数:80名 ■時間:1時間 ■場所:きのこ屋 ■備考:ヘッドマークとは、列車の先頭部に掲げる飾り看板のことです。

